

令和7年度

橋梁維持修繕工事【多熊橋】

参 考 資 料

建設課 土木係

工 事 年 度	令和 7 年度
工 事 名	橋梁維持修繕工事【多熊橋】
変 更 回 数	
諸 経 費 区 分	公共 令和06年度
工 種 区 分	橋梁保全工事
単 価 適 用 年 月 日	令和 7年 5月 1日付 公共
単 価 地 区	26:北広島町(旧千代田町)
機 損 適 用 年 月 日	令和 6年度 公共・林道
歩 掛 適 用 年 月 日	令和 6年 8月 公共(令和6年11月一部改定)
備 考	

橋梁維持修繕工事【多熊橋】

諸 経 費 設 定 情 報	
名 称	値
【 週休2日補正 】	補正なし
< 公共工事 >	
【 工区名称：橋梁保全工事02】	
[ 工種 ]	橋梁保全工事
[ 主要項目 ]	
施工地域	補正無し
前払金支出割合区分	35%を超え40%以下
契約保証に係る補正	発注者が金銭的保証を必要とする場合
諸経費を前回金額に固定	前回金額に固定しない
[ 共通仮設費 ]	
率指定	しない
補正係数の加重平均まるめ	小数3位四捨五入2位止め
[ 現場環境改善費 ]	
現場環境改善費計上区分	計上しない
[ 現場管理費 ]	
率指定	しない
施工時期、工事期間による補正	行わない
緊急工事補正	緊急工事補正無
補正係数の加重平均まるめ	小数3位四捨五入2位止め
[ 一般管理費等 ]	
率指定	しない
工事価格端数調整	千円止め
[ 間接労務費 ]	
[ 工場管理費 ]	
[ 工期延長等に伴う増加費用 ]	
工期延長等に伴う増加費用計上区分	計上しない
[ 消費税 ]	
(経過措置)複数の税率を適用する	複数税率を適用しない

橋梁維持修繕工事【多熊橋】

【 第 1 号 単価表 】						
塗膜剥離剤塗布・除去						
1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
塗膜剥離剤塗布	1	m2				
塗膜剥離剤 鋼構造物用中性型水系塗膜剥離剤	1	kg				
塗膜除去	1	m2				
計						
単位当たり						

橋梁維持修繕工事【多熊橋】

【 第 2 号 単価表 】						
水切り						100 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
ウォーターカッター	100	m				
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
諸雑費		%				
計						
単位当たり						

橋梁維持修繕工事【多熊橋】

【 第 1 号 施工単価表 】						
ひび割れ補修工(低圧注入工法)						1 構造物 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
エポキシ系注入材 ボンドE2420D	0.02	kg				
シール材 ボンドE390	0.059	kg				
低圧注入器具 リハビリシリンダー	2	本				
諸 雑 費 ( 率 + 丸 め )		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 補修延べ延長区分 25m未満		[B] =	0.500 m	補修延べ延長		
[C] = 0.020 kg 注入材使用量		[D] =	0.043 kg	シール材設計量		
[E] = 2.000 個 低圧注入器具使用量						

橋梁維持修繕工事【多熊橋】

【 第 2 号 施工単価表 】						
ひび割れ補修工(充てん工法)						1 構造物 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
充てん材材料費 ポンドトップWG	0.528	kg				
諸 雑 費 ( 率 + 丸め )		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 補修延べ延長区分 20m未満		[B] =	2.900 m	補修延べ延長		
[C] = 0.440 kg 充てん材設計量						

橋梁維持修繕工事【多熊橋】

【 第 3 号 施工単価表 】						
断面修復工(左官工法) 鉄筋ㄥン・鉄筋防錆処理有						1 構造物 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
断面修復材 ポリマーセメントモルタル	0.024	kg				
諸 雑 費 ( 率 + 丸め )		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 鉄筋ㄥン・鉄筋防錆処理の有無 鉄筋ㄥン・鉄筋防錆処理有			[B] = 1 補修延べ体積区分 0.1m3未満			
[C] = 0.020 m3 補修延べ体積						

橋梁維持修繕工事【多熊橋】

【 第 4 号 施工単価表 】						
断面修復工(左官工法) 鉄筋ㄥン・鉄筋防錆処理無						1 構造物 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
断面修復材 ポリマーセメントモルタル	0.035	kg				
諸 雑 費 ( 率 + 丸め )		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 2 鉄筋ㄥン・鉄筋防錆処理の有無 鉄筋ㄥン・鉄筋防錆処理無			[B] = 2 補修延べ体積区分 0.1m3以上			
[C] = 0.030 m3 補修延べ体積						

橋梁維持修繕工事【多熊橋】

【 第 5号 施工単価表 】						
足場工 桁高1.5m未満						1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
橋りょう特殊工		人				
足場損料 床版補強工 桁高1.5m未満	1.6	月				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 2 足場区分 桁高1.5m未満		[B] =	1.600 月	主体足場架設供用月数(X)		

橋梁維持修繕工事【多熊橋】

【 第 6 号 施工単価表 】						
シート張防護工 設置・撤去・賃料						1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
橋りょう特殊工		人				
シート張防護材賃料 供用1.6月	1	式				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 作業区分 設置・撤去・賃料		[B] =	1.600 月	供用月数		
[C] = 1 朝顔種別 両側朝顔						

橋梁維持修繕工事【多熊橋】

【 第 7号 施工単価表 】						
手摺先行型枠組足場						100 掛m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
とび工		人				
普通作業員		人				
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付		日				
諸 雑 費 ( 率 + 丸 め )		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 工法 手摺先行型枠組足場			[B] = 1 安全ネットの有無			安全ネット必要
[Xc] = 5 ラフテレーン規格区分 低騒音型・排対型3次						

橋梁維持修繕工事【多熊橋】

【 第 8 号 施工単価表 】						
単管傾斜足場						100 掛m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
とび工		人				
普通作業員		人				
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付		日				
諸 雑 費 ( 率 + 丸 め )		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 3 工法 単管傾斜足場			[B] = 1 安全ネットの有無			安全ネット必要
[Xc] = 5 ラフテレーン規格区分 低騒音型・排対型3次						

橋梁維持修繕工事【多熊橋】

【 第 1 号 施工パッケージ 】							
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】							
ダンプトラック[オート・ティール] 10t積級							
【労務】							
運転手(一般)							
【材料】							
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 殻発生作業 コンクリート(無筋)構造物とりこわし				[J2] = 1 積込工法区分 機械積込			
[J3] = 1 DID区間の有無 DID区間無				[JE] = 7 運搬距離 18.5km以下			
[JJ] = 1 費用の内訳 全ての費用							